

円山動物園の

この動物に注目!

第17回

シマフクロウ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。



**守り神と呼ばれる
日本最大のフクロウ**
島（北海道）に生息するところからその名が付いたシマフクロウ。翼を広げた大きさはおよそ180センチメートルにもなり、日本のフクロウの中で最大です。アイヌ語では「コタンコロカムイ（村を守る神）」と呼ばれ、古くから北海道の広大な土地で大切にされてきました。

シマフクロウ

分類	フクロウ目フクロウ科
食性	魚類、両生類、甲殻類 など
体長	65cm~70cm
体重	3kg~4kg
生息地	北海道、ロシア極東部 など



シマフクロウは野生でわずか165羽ほどしかいない希少な動物ですが、円山動物園では2年連続で繁殖に成功しています。猛禽舎では、昨年生まれたシマフクロウを見ることができますよ。将来は野生に戻すことを目標に、今後も繁殖に取り組んでいきます。

シマフクロウの飼育を担当する 菊池 職員



ココが面白い!

獲物をつかむための脚

餌となる川魚を捕獲するための、大きな脚と鋭い爪が特徴。空中から川の浅瀬に素早く降りて、両脚で獲物をわしづかみにします。

コラム 動物と環境問題 まめ知識

森林伐採によって、巣をつくるための大きな広葉樹が減少したことなどにより、生息数が減少。絶滅危惧種に指定され、さまざまな団体が人工の巣箱や餌場の設置、植林などを行い、シマフクロウの保全に努めています。

ココが面白い!

遠くまで響く鳴き声

つがい暮らし、オスとメスが鳴き合っているコミュニケーションを取っているシマフクロウ。その声は1キロメートル先まで届くといわれています。



開園時間 夏季(3月~10月)9時30分~16時30分、冬季(11月~2月)9時30分~16時
 休園日 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日。8月のみ第1・第4水曜)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜、年末
 所在地 中央区宮ヶ丘3
 入園料 800円。高校生は400円、中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円
 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分
 駐車場 959台。駐車料普通車700円 詳細 円山動物園 ☎621-1426 円山動物園 検索